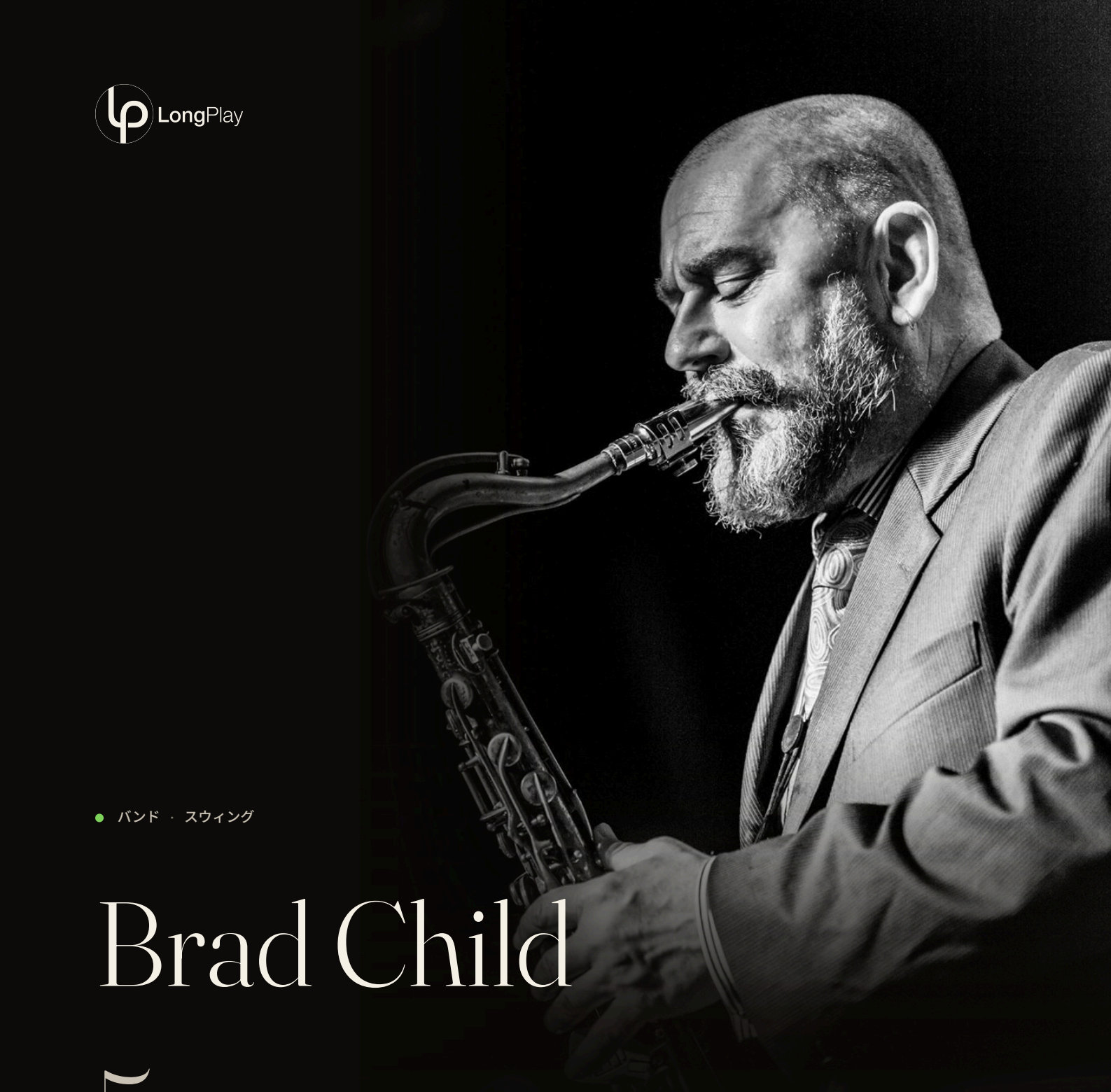
LongPlay



バンド · スウィング

Brad Child 5tet

オーストラリアを代表するスウィング・テナー — Jacquet と Cobb に連なる Texas Tenor の熱気。

Brad Child · Jérôme Etcheberry · César Pastré · Sébastien Girardot · Guillaume Nouaux

プレス資料
longplay.media

01 — クインテット

概要

テナーサックスの Brad Child とトランペットの Jérôme Etcheberry に、ピアノの César Pastré、コントラバスの Sébastien Girardot、ドラムの Guillaume Nouaux が加わる、力強くスウィングするブルース色の濃いクインテット。Texas Tenor の伝統に着想を得ています。

詳細紹介

オーストラリアのテナーサックス奏者 Brad Child は、太く温かな音色を持ち、Arnett Cobb、Illinois Jacquet、Gene Ammons に連なる「Texas Tenor」の伝統を受け継いでいます。ブルースの力強さとスウィングの自由さを併せ持ち、長年にわたりオーストラリアのジャズ・シーンで活動。ヨーロッパでも Ascona、Bülach、Breda、Sancy Snow Jazz などに出演してきました。

このクインテットでは、Jérôme Etcheberry（トランペット）、César Pastré（ピアノ）、Sébastien Girardot（コントラバス）、Guillaume Nouaux（ドラム）というクラシック・ジャズに精通した四人が共演します。トランペットがテナーサックスと対話する二管のフロントラインを生み、リズム・セクションは正確さ、柔軟さ、力強い推進力を兼ね備えます。ブルースに深く根ざした、温かく生き生きとしたスウィングを届ける編成です。

02 — 編成

ステージ

編成

01	Brad Child	テナーサックス
02	Jérôme Etcheberry	トランペット
03	César Pastré	ピアノ
04	Sébastien Girardot	コントラバス
05	Guillaume Nouaux	ドラム

> Brad Child は間違いなくオーストラリアのスウィング・サックスの王。Ben Webster や Chu Berry を思わせる豊かな音色を持ち、スウィンギーなブルースだけでなく偉大なバラードの比類ない解釈者でもある。
>
> — Mechanics Institute Lawson（公演プログラム解説、2020年）

03 — 主催者の方へ

コンサートを依頼する

詳細 · 動画 · 主催者向けリソース

詳しい情報、動画、主催者向けのリソースは longplay.media をご覧ください。

longplay.media ↗

ブッキング

Longplay に問い合わせる ↗

booking@longplay.media

